

# 記者発表（配付）資料

平成25年7月30日

担当 防災安全課

件名	平成25年7月28日からの降雨の状況について（30日17時現在）
----	----------------------------------

## 30日17時現在に覚知している追加情報（第10報）

今後数値が変動する場合があります。  
※家屋への被害状況に変更があります。

### ○災害対策本部の設置

28日午前8時に災害対策本部を設置

○県への災害派遣要請の依頼 28日午後0時40分

○災害救助法を適用、救助を実施（7/28）

○山口県警・海上保安庁が、須佐地域で捜索活動中

### ■被害状況

○死亡者 1名（上小川 <sup>たしま よしの</sup>田島美乃 79歳女性）死亡確認 28日午後11時30分

家屋倒壊、胸部圧迫による窒息の疑いにより死亡

○行方不明者 2名

・（須佐中畑 84歳男性）河川に流されたと推定、現在も不明

・国道191号中津交差点付近（須佐）で車両発見、運転手（60歳代男性）と連絡が不通

○負傷者5名（男性3名、女性2名）

※うち1名（須佐堀田 60歳代男性）を市内病院へ搬送、軽傷、意識あり

※うち1名（阿北苑の職員 40歳代男性）がろっ骨骨折により入院

※その他の方は軽傷

○ライフライン

・停電 全地域で解消

・断水 田万川、須佐地区の広い範囲

29日現在 田万川地域 約400戸800人

須佐地域 約900戸1,800人 計1,300戸2,600人

給水車14台が巡回中（光市・岩国市・防府市・柳井市・浜田市の応援あり）

※当面8月4日（日）まで、須佐・田万川地域の被災者向けに「田万川温泉憩いの湯」（萩市下田万1740-1）を無料開放

○避難勧告対象（大井地区が解除されました）

3556世帯、人数 7683人（須佐、田万川、むつみ地域）

※29日午後17時現在の概数のため今後増減はあります。

○避難状況（30日正午時現在）

（むつみ地域）・避難人数 0人

（須佐地域）・避難人数 54人

（田万川地域）・避難人数 78人

避難人数 計132人

○家屋への被害状況（30日16時現在）

・全壊 3戸（須佐 2戸、田万川 1戸）

・床上浸水 700戸以上と見込まれる（田万川 300戸以上、須佐 356戸）

・床下浸水 800戸以上と見込まれる

家屋浸水状況については、道路途絶などにより、確認できない地域などもあるため、数値は変動する見込みです。

○特別養護老人ホーム阿北苑（大字上小川東分 1406）

他の施設等への入所者の受入のため山口県防災ヘリ及び近県ヘリ（北九州市、広島市、福岡市）により、9時頃から輸送（ウェルネスパークに着陸後、市内14施設へ搬送）

29日17時06分にウェルネスパークへの搬送（22往復）を完了、54人を搬送（うち職員2人）

※職員のうち、1人がろっ骨の骨折により入院

●主要道路の通行止め状況

■国道191号（阿武町惣郷～須佐中津交差点）

※迂回路（萩→須佐・江崎方面）

国道262号線→国道9号線→益田市→田万川・須佐方面

■県道11号萩篠生線（吉部下・鍛冶屋交差点から山口方面への道）

※むつみ総合事務所へは通行可

■県道13号萩津和野線（道の駅うり坊の郷 katamataka から高佐方面への道）

■国道315号（須佐～弥富・金山谷トンネル、片俣・割ヶ嶽トンネル）

■県道17号津和野田万川線（江崎～小川）

■県道14号益田阿武線（弥富～小川、小川小学校～ブルーウェイアパレル田万川工場）

■県道306号弥富小川線（弥富～小川）

■県道337号田万川須佐線（須佐～小川）

■被災者への救済措置

○萩市災害ボランティアセンターの設置

設置者 市・萩市社協・山口県社協

設置日 7月30日(火) 須佐老人憩いの家(須佐4575番地1)

活動内容 須佐地域、田万川地域、むつみ地域で、被災者の家屋の清掃等

活動開始日 7/31(水) から当面の期間、募集対象 県内外

○被災者への健康チェック・病状把握活動

実施者 萩市医師会、萩市歯科医師会、薬剤師会、看護協会萩支部へ協力要請

活動内容

8/1は萩市医師会等の協力により小川地区を予定

須佐においては益田日赤が8/1まで須佐公民館で実施

○被災者への健康チェック・相談

萩市保健センター保健師2名、県健康福祉センター保健師1名が須佐地区に応援出動